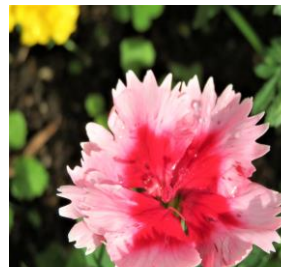




「じゃあねー！」

ガラス窓を叩く音と共に「〇〇ちゃんママー！いるうー？△△つくったの食べてえ！」と窓越しから、ごちそうを差し出してくる隣家のお母さん。妻が感謝の意を伝え、雑談などした後「じゃあねー！」と言いながら自宅に戻っていく。(お隣との物理的距離感を想像ください。)



お隣とは(ごめんなさい。今月も我が家のお隣りシリーズです。)お裾分けを頂いたり、差し上げたり、留守をする際には互いに声を掛け合って、防犯、火の用心など共助し合う間柄です。特に窓越しのやり取りの際の「じゃあねー！」が我が家お気に入りの言葉です。

このお母さんが毎回発する「じゃあねー！」。さりげないけれど温かみと奥ゆかしさを感じます。また明日も明後日も会える、この声を聞くことが出来る……。そう思えてくると、何だか心がぼわんと温かくなって安心感に包まれる、そんな言葉なのです。

別れの言葉には、「グッドバイ」(英語)のような「神のご加護を願うもの」、「アウフ・ヴィーダーゼーン」(独語)のような「また会うことを願うもの」、「アンニョンヒ・ゲセヨ」(朝鮮語)のような「お元気でと願うもの」といった三つのタイプに大別されると言われています。

お隣のお母さんが「私とまた会う」ことを願って「じゃあねー！」と声をかけてもらえていると思うと(勝手にですが・・)、また格別な言葉となって伝わってきます。

この言葉は親しい間柄では使えますが、改まった場面や目上の方に対してはふさわしくありません。「さようなら」が一般的です。

しかし、東京大学教授の竹内整一氏は日本人の「さようなら」が、上述の別れの言葉三つのタイプに、どれも当てはまらないとの考えを示しています。氏によれば「別れに際して、いったん立ちどまり、何ごとかを確認することによって、次のことに進んで行こうとする、逆にそうした確認がないと次に進んで行きにくいという、日本人独特の発想が『さようなら』にはひそんでいる」と述べています。

この説で考えると、学校教育の中での「さようなら」は、日本人の発想からすると適していると感じます。特に一つひとつが最後の行事となる3年生は、日本的な「さようなら」という言葉に、知らず知らずのうちに深い思いを込めて取り組んでいるので



「任命集会にて」

でしょう。生徒にとって、儀式や行事は次へのステップ。とても必要なものなのですね。

出来れば「じゃあねー！」を使いたいところですが、在校生、教職員共に残り少ない3年生との活動では「さようなら」という日本人の気持ちを受け入れていきます。そして3月は「じゃあねー！」の気持ちを込めて「さようなら」を。(まだ早いお話しですね。)

「スクール・セクシュアルハラスメント等防止のために」

このことについては、藤沢市教育委員会のホームページに掲載しております。

右の2次元コードを読み込んでいただき、ぜひ保護者の皆さまも内容をご確認ください。

何か困ったことがあったときは、学校や相談機関に遠慮なくご相談ください。



「生徒会選挙」立ち会い演説会・「投票」そして「任命式」

10月17日（水）「活発な選挙にしましょう！」と選挙管理委員会からの言葉で始まった立ち会い演説会。

委員長さんからは「1・2年生は今後の自分たちの善行中を考える、3年生は次の世代に託す気持ちを持って、善行中のより良い発展のための選挙にしてください」の言葉通り、立候補者からは生徒の手で自分たちの学校をより良くしていく思いが述べられました。応援演説者共にすばらしいスピーチでした。

続いて、投票が体育館で行われ、どの学年も真剣に投票する姿が印象的でした。3年生はさすがです、スムーズに流れに沿って短時間、密を避けた動きで投票が出来ていました。こうして1・2年生も成長していくのだなあ、とその姿を嬉しく思いました。

11月1日（月）には「任命朝会」が行われました。まずは課外活動（協会・中体連）での表彰「空手個人（型の部）」「野球（スポーツ少年団）」「卓球1年女子個人（中体連）」を校長が代理で渡しました。今後の活躍が楽しみです。



「任命式」では、新生徒会本部役員7名（2年生5名、1年生2名）と各委員会を代表して各学年委員会へ任命書を渡し、後期活動の充実をお願いしました。代表者は皆、素敵な目をしていました。

最後に前生徒会本部役員より言葉がありました。どの役員さんからも充実した活動だったという思いがしっかり伝わってくるスピーチでした。

私は生徒会室での彼らの打ち合わせ会議の様子をはじめ、活動中の明るく和やかな雰囲気、取り組みへの前向きさと責任感、豊かな発想などを強く感じ、印象に残っています。

昨年度の立候補から生徒の主体性を重んじた取り組み、協力、地道な努力を結実させたのだと評価しています。その象徴として10月27日付け文書「カーディガン・髪型の決まりを緩和することについて」の提案書提出がありました。生徒、職員へのアンケートをまとめ上げ、コロナ禍での活動に制限があった中での取り組みは価値あるものです。私に提出してきた全員の表情は今でも忘れません。

任命式での最後。新生徒会長の言葉からは、前生徒会からのバトンをしっかり受け継いだと感じました。

新旧生徒会、各委員会の皆さんありがとう。生徒のための生徒会の発展を応援します。

『冬季休業中の「学校業務停止期間」の試行について（お知らせ）』

藤沢市では、夏季休業中の8月11日～8月15日の5日間を「日直等を置かずに、学校として業務を行わない日」として学校業務停止期間を実施しておりますが、**今年度、12月28日及び1月4日を冬季休業中の学校業務停止期間として試行いたします。**

12月初旬に、教育委員会から保護者の皆様へお知らせの文書を配布する予定となっております。ご理解ご協力をお願いいたします。



「3年修学旅行」

ついに10月18日（月）19日（火）に2度の延期を経て「修学旅行」が実施されました。生徒の皆さんはもとより、ご家庭には大変ご心配をお掛けしたにも関わらず、ご協力頂きましてありがとうございました。

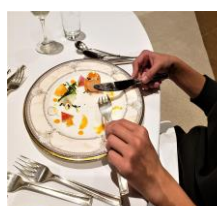
子どもたちの「えがお」からは、各自、日頃のモヤモヤが少しはスッキリしたように見えて、ホッとさせられました。バスも含め施設、そして食事等での制限（感染対策）には我慢があったと思います。「顔晴（がんば）っ」ている楽しそうな表情に涙腺が一瞬緩みました。



富士急 1



富士急 2



テーブルマナー 1



テーブルマナー 2



宝探し 1



宝探し 2



彫刻の森 1



彫刻の森 2



遊覧船 1



遊覧船 2

3年合唱コンクール

10月15日（金）に3年生の合唱コンクールを開催しました。限られた練習期間に加え、感染防止対策による練習、発表場所の使用にも限界があり、全学年で実施できないのが大変残念でありました。

しかし、そのような状況下でも3年生は素晴らしい歌声を聴かせてくれました。どのクラスも独自のカラーを出しての取り組みは、最後の表彰時に温かく互いを称え合う学年カラーへと繋がったのではないかと感じています。

つきなみな例えですが、32組の金賞はもちろん「金」、そして34組、銀賞の「銀」は「金より良し」と書き、31組、33組は同位の「銅」。これは「金に同じ」と書きます。クラスがそれぞれ持っているカラーは「金」と同じものも持ち合わせていたり、金よりも良いものを持っていたりと、順位はついても皆、それぞれ素晴らしいことには変わりはないということです。

まさに、素晴らしい合唱コンクールでした。1・2年生に生の歌声を聴かせたかったです。



表彰式



有志



1組



2組



3組



4組

前期終業式「初めての通知表」

10月8日（金）前期終業式では1年生にとっては中学初めての通知表が渡されました。

1年生に感想を聞くと「評価が数字となって出てくると厳しいなあー！」「○などの記号より具体的に分かっていいです。」と大きく分けるとこの二つの反応でした。

先月の学校便りで伝えた「振り返り」を大切にしてほしいですが、数字に注目するのではなく、どのように学習改善したらよいのかを考えて取り組んで欲しいと思います。そのための資料として通知表と仲良くなってください。後期は学習の到達点が一つでも増えるように工夫を積み重ねてください。



善行トピックス

その一「3年生三者面談」

合唱コンクール、修学旅行が終わったらすぐ、3年生は各自の進路に向けた三者面談に入りました（10月21日～）。月日が経つのは速いですが、時間を有効に使って準備をして本番に向けて取り組んでください。担任を窓口に関内進路指導委員会が応援します。



その二「2年生「学び場 Jr」」

10月21日（木）2年生総合の時間に、高等専修学校の先生方を迎えて、各高等専修学校で学べることの一端を体験しました。

美容系では「ワインディング・ネイルアート体験」。音楽は「ギター演奏体験」。パソコンで「名刺作成・名刺交換」。調理は「きゅうりを使った飾り切り体験」。デザインとして「缶バッジ制作」に取り組みました。

専門学校への進学、そして将来の職業に向けた学習として生かしてもらいたいです。



名刺・名刺交換



缶バッジ制作



ギター演奏体験



飾りきり体験



ワインディング

その三「1年平和学習」

10月26日（火）に善行在住の柳川たづえさんを講師に迎え、「沖縄戦」を題材に平和学習を行いました。事前学習にも取り組んだ上で、柳川さんのお父様の実体験を聞くことにより、深く平和について考えることができました。



（スクリーン2台使用して）

※ 11月号の②を後日出します。内容は「新人大会」や「11月主な行事」などです。